

## 議事（2） 関係機関等の協議結果について

# 身体障害者関係団体

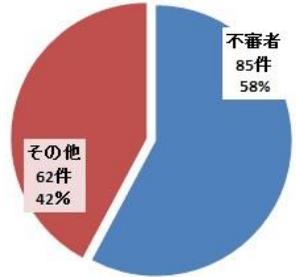
- 飲食店などの施設にアクセスしやすいように公園内の各所に身障者専用駐車場を設置してほしい。  
また、身障者専用駐車場には、対象者以外が止めないようマナーを徹底させてほしい。
- 手動の車いすは力が必要なので、駐車場からの距離や公園内の動線・路面舗装等を考慮してほしい。
- トイレ内部はシンプルなものにして欲しい。  
(扉の取っ手の位置や開閉方法が普通と違うと難しい、視覚障害の場合、多目的トイレのように扉から便器までの距離が遠いと使いにくい。流すボタンも分かりやすくしてほしい、点字があると良い。)
- 落ち葉により点字ブロックが隠れたり、雨天時の落ち葉は滑るので日常の維持管理をしてほしい。
- 表示は簡素に目立つようにしてほしい。(ひらがなで表示する、色付きで分かりやすくなど)
- マークについては、目の高さにあると認知しやすい。
- 公園内を散策するために手すりがあると良い。
- インクルーシブ遊具があると良い。
- 屋根付きの休憩スペースがあると良い。



## II 警察・保護者等①

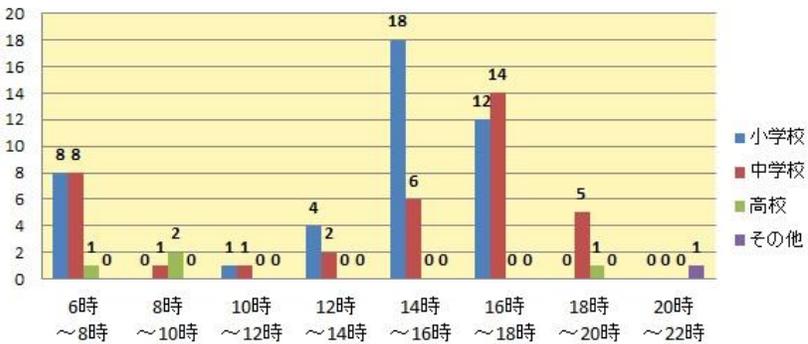
防犯上の観点で、警察及び児童の保護者等に御意見を伺いました。  
中央公園は死角となっている場所が多く、来園者の増に伴い、今後、犯罪発生件数が増える可能性があります。

令和4年度 通報の内訳 通報総数147件



令和4年度に学校等から高松市少年育成センターに通報のあった件数は、147件で、そのうち不審者に関する通報が85件あり、全体の約58%を占めています。

(件) 令和4年度 時間帯別発生状況



時間帯状況別の不審者発生は、全体的に16時から18時の下校の時間帯に不審者が多く発生しています。

出典：高松市少年育成センターHP



警察協議の様子 (R5.10.16)



■周辺道路から公園内が見えず、閉鎖的な空間となっている。

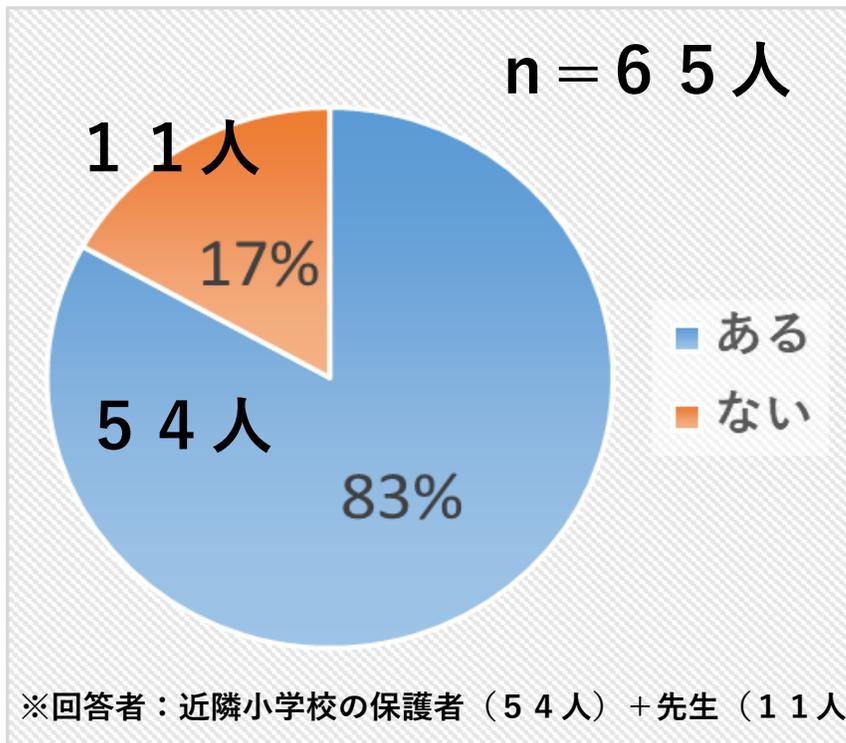


■公園内は薄暗く、周囲からの死角となっている。

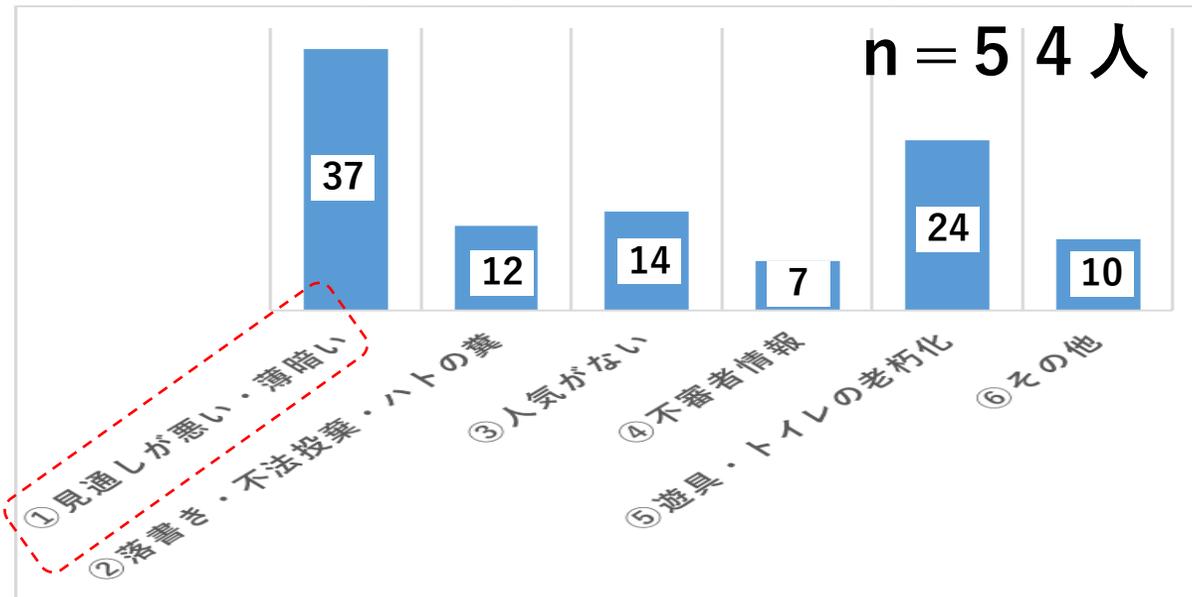
## II 警察・保護者等②

小学生の保護者及び先生の8割以上が、子どものみで中央公園で遊ばせる事に不安を感じています。  
その理由は、見通しが悪く、薄暗いからが最も多い結果となりました。

### ■中央公園で遊ばせる事に不安がありますか？



### ■不安の理由は？（不安を感じている54人の複数回答あり）



### ■その他御意見

- ・保護者同伴でも、見通しが悪い所があり、不安を感じる。
- ・外周の園路は、大人でも怖い。
- ・スケボーをしている人と接触しそうで危険である。
- ・不審者からの声かけや付きまとわれ等の経験がある。
- ・治安面で不安がある。
- ・道路近くに遊具エリアがあり誘拐の危険がある。
- ・一人でトイレにいけない。

# III 日本樹木医会 香川県支部①

## 樹木医による樹木調査の概要

- 実施日時 令和5年10月8日(日) 8:30~15:00
- 樹木医参加者 9名
- 目的 中央公園を10ブロックに分け、ブロック毎に樹木調査を行い現状と課題を把握すること。

樹木医とは、樹木の診断および治療、後継樹の保護育成並びに樹木保護に関する知識の普及および指導を行う専門家です。



(一社)日本樹木医会 香川県支部 / NPOかみは合同研修会  
(樹木医CPD参加型プログラム申請中)

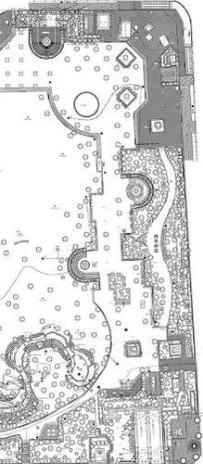
### 中央公園のリニューアルと樹木

民間活力をいかした中央公園再整備に関わる樹木医と樹木の役割を学ぶ研修会

日時: 令和5年10月8日(日) 9:00~15:00

場所: 高松市立中央公園 (香川県高松市番町1-11-1)

- ① 9:00~10:00 中央公園再整備方針について  
講師: 波多 康太郎 (高松市公園緑地課)
- ② 10:00~12:00 中央公園の役割の変化について  
講師: 川西 玉夫 (樹木医)
- ③ 13:00~15:00 樹木台帳を元に現状を把握するフィールドワーク



【お問合せ、申し込み先】  
① (一社)日本樹木医会 香川県支部 事務局 戸来 恭子【メール】kyoko\_herai@hotmail.co.jp  
② かみはライントーク、又は川西理事長 (090-1007-2799) まで  
【香川県樹木医会ホームページ】 <http://kagawatreedoctors.com/>



### III 日本樹木医会 香川県支部②

#### 【GH】

- ・クスノキが過密であるが、生育状況は問題ない（樹形は不良）。
  - ・広範囲が、ヤブ化している。
  - ・ロウバイ、サクラは全滅。
- インターロッキング植栽柵の中ではかなり生育不良。
- ・松は良好。

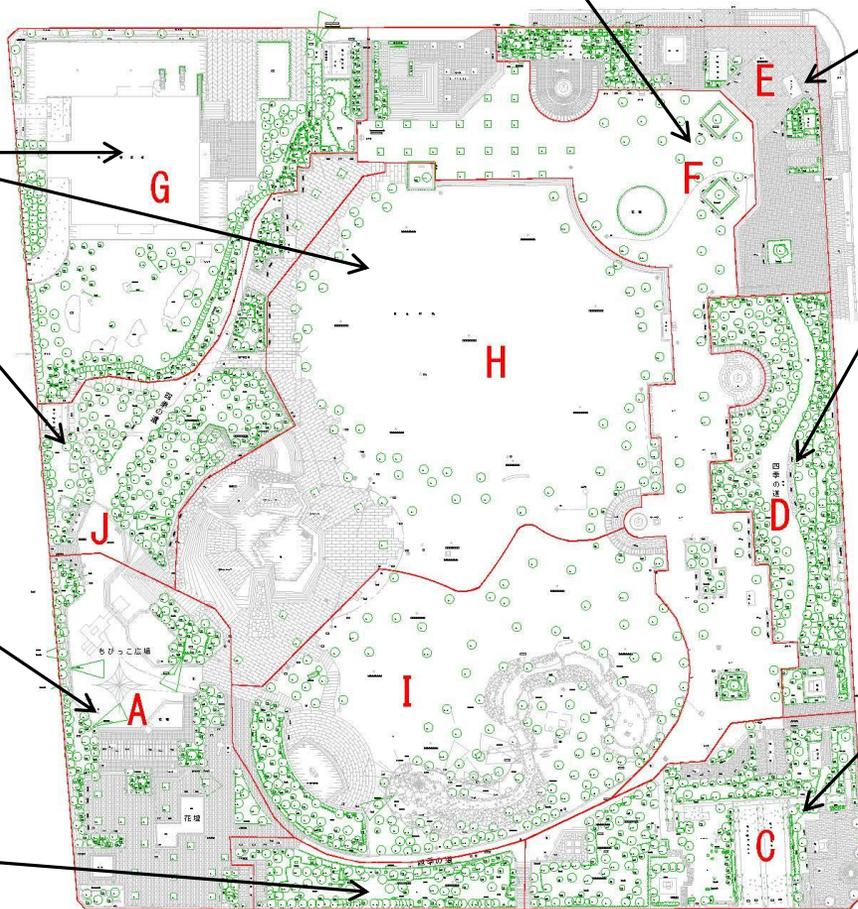
#### 【F】

- ・乾燥や車両圧による地盤不良が発生している。
- ・ケヤキの中でも条件が良いところは良好であるが、樹形不良が多く見た目が悪い。

#### 【E】

- ・密植がひどく、モッコク以外生育不良。（桜は全滅）
- ・実生植栽も含め管理不足。
- ・風通しが悪く、蚊が大量発生。
- ・シンボルツリーとなる植栽もある。

高松市役所



#### 【J】

- ・乾燥に弱いものが衰弱しており、土壌改良を実施するべき。
- ・見通しが悪いところについては低木ヒサカキが成長している。

#### 【D】

- ・桜については生育環境が悪くすべて不良な状態。
- ・アキニレ、クスノキ等の実生については、放置すると大木になる。

中央通り

#### 【AB】

- ・車道側の樹木が密になっている。特に、クスノキが過密状態
- ・貴重な樹木も多い。
- ・風通しが悪く、蚊が大量発生。

#### 【C】

- ・クスノキが2m間隔と過密状態。
  - ・低木が、ヤブ化となっている。
- ⇒風通しが悪く、蚊が大量発生。

菊池寛通り

### III 日本樹木医会 香川県支部③

樹木医が中央公園内の高木1406本の状態を確認し、「優良」「可」「不良」「枯死」の4段階で評価しました。  
その結果、12.5%（176本）が不良及び枯死の状態となっていました。



■	優良	45.6%	(641本)
■	可	41.9%	(589本)
■	不良	12.3%	(173本)
■	枯死	0.2%	(3本)

※可については植栽環境（土壌・立地）の改善が必要

枯死した樹木



ベッコウタケによる被害を受けた樹木



育成環境が悪化がみられる樹木



倒木の恐れがある樹木



風通しが悪い状態の樹木



### その他の御意見

- ・中央公園の樹木は、全体的に過密状態となっており、育成環境の悪化が見られる。
- ・ヤブ化した樹木も多く、樹木としての役割（木陰、景観など）を考えた方がよい。
- ・樹種も絞りつつ、植栽計画を立てることも検討した方がよい。
- ・植栽帯ではなく、特定の高木に注目して保存すると良いのではないか。
- ・日常計画ではなく、防災施設としての機能も兼ね備えた植栽計画が望ましいのではないか。
- ・維持管理上の課題もあるので、維持管理コストを踏まえた植栽計画を検討した方がよい。
- ・できるだけ今の樹木をいかしながら、視認性も考慮し、植栽計画を立てた方がよい。
- ・車道に囲まれている公園という周辺環境を踏まえると、樹木による遮音効果はあると思うが、一方で蚊の発生や見通しの悪さの課題はある。

## IV 道路管理者、児童

### 【道路管理者】

建築限界を超えた歩道上空の枝葉を原因とする鳥の糞被害が多数報告されている。また、樹木が道路付属施設（標識等）と干渉しているので枝葉の剪定を行うこと。



### 【児童】

近隣の小学生と未来の中央公園について、意見交換を行いました。

#### ■ 児童との意見交換の様子



#### ■ 主な御意見

- 中央公園の遊具は面白くない。もう少し、遊具を充実してほしい
- 整備イメージにある「ふわふわドーム」を実現してほしい
- 美味しいスイーツを一緒につくりたい
- カフェで販売されるスイーツ等を食べる場所をつくってほしい
- 公園内で花火がしたい
- 裸の銅像を無くしてほしい
- 冬の祭りを復活してほしい など

